

各位

会社名 シリウスビジョン株式会社
 代表者名 代表取締役 辻谷 潤一
 (コード番号: 6276 東証スタンダード市場)
 問合せ先 取締役管理本部長 日沼 徹
 電話番号 (045)595-9288

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2024年2月14日に公表いたしました2024年12月期の通期連結業績予想を、以下の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年12月期通期連結業績予想(2024年1月1日～2024年12月31日)

(単位: 百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|---------------------------|-------|--------|--------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 2,800 | 200 | 260 | 280 | 60円62銭 |
| 今回発表予想(B) | 2,400 | △87 | △67 | △38 | △8円22銭 |
| 増減額(B - A) | △400 | △287 | △327 | △318 | △68円84銭 |
| 増減率(%) | △14.3 | △143.5 | △125.8 | △113.6 | △113.6 |
| (ご参考) 前期実績 (2023年12月期) | 2,287 | 56 | 120 | 90 | 19円61銭 |

2. 修正の理由

中国経済の低迷が長期化したことにより中国国内での画像検査機の売上が落ち込み、期初計画との乖離が大きくなりました。また、中国搬送機メーカーの日本向け搬送機の開発・製造の遅延により、国内顧客向け画像検査機の売上が翌期以降にずれ込みました。この中国の業績落ち込みと、アセアン地区の業績回復の遅れなど海外事業の売上低迷、UniARTSにおけるクラウドサービスの立ち上がりの遅れなどにより、当社グループの通期連結売上高予想は前回発表予想より減少する見込みとなりました。また研究開発投資や人材投資、営業活動へのコスト投資、新本社移転と設備投資による販売費及び一般管理費の増加により、各段階利益が前回発表予想より減少する見込みとなりました。以上の結果、業績予想の修正を行うことといたしました。

なお、上記に記載した数値は、現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて判断した見通しであり、今後の様々な要因により実際の業績等が大きく異なる結果となる可能性があります。

以上